

科目名	基礎情報処理	科目コード 31140
------------	---------------	----------------

学科名・学年	電子制御工学科 1年	担当教官	竹部 啓輔 (電子制御) 佐藤 秀一 (電子制御)		
単位数	2単位・必履修	開講期間	通年	時間数	60時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(26), 演習(26) 実験(0), その他(4)
教科書	ICT 基礎教育研究会: ネットワーク社会における情報の活用と技術 長岡高専情報処理共通化WG: 情報処理の基礎 -エンジニアの卵たちへ-				
補助教材	適宜プリントを配布する				
参考書					

A 科目の概要	
<p>情報化社会と呼ばれる今日、ユーザ、技術者、また社会の一員として、情報や情報機器を正しく使えるようになることが必要である。ここでは、おもに情報を活用したり発信したりするための方法を座学と実習を通じて学ぶ。また、コンピュータを中心とした情報機器を問題解決に利用する際に最低限必要な科学的・技術的知識を学ぶ。</p>	
B 到達目標	
<ul style="list-style-type: none"> 情報の概念を理解する。 情報の収集・整理、加工・表現、発信・交換の手段としてコンピュータを使えるようにする。目的に応じて適切な手段を選択できる。 コンピュータの仕組み、情報通信ネットワークの概略を理解する。 2進数、16進数など、10進数以外の数の表現方法を理解する。 1分間あたり130打鍵程度のキー入力ができる。 	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	
D 履修上の注意	
<p>実習を通じて多くのことを学びますが、単に「できた・できない」に一喜一憂するのではなく、手を動かしながら、なぜそういう結果になるのかとか、もっと巧い工夫はないのかななどを常に考えるようにしましょう。</p> <p>それから、コンピュータ・ネットワークを利用する上での正しいマナーを身につけ、ぜひ校内における模範となってください。</p>	
E 評価方法	
<p>筆記試験【50%】(前期中間(0), 前期末(20), 後期中間(0), 学年末(30))、実技試験【20%】、キー入力習熟度【20%】、授業中の課題への取り組み【10%】の割合で、達成目標に対する到達具合を評価する。50点以上を合格点とする。</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	授業目標の説明、長岡高専の計算機システムの概説	
2	情報の概念	
3	情報の収集・整理 (1)	
4	情報の収集・整理 (2)	
5	情報の収集・整理 (3)	
6	情報の発信交換と評価 (1)	
7	情報の発信交換と評価 (2)	
8	情報の発信交換と評価 (3)	
9	これまでの学習事項のまとめ、情報の加工・表現	
10	報告書の作成 (1) / 注意事項の確認、素材の収集	
11	報告書の作成 (2) / 素材の選定、加工	
12	報告書の作成 (3) / 加工、表現	
13	報告書の作成 (4) / 評価	
14	前期末試験	
15	前期末試験の解説、情報の管理とセキュリティ	
16	問題解決の方法論	
17	コンピュータの仕組み	
18	情報通信ネットワーク	
19	情報のデジタル表現(1)	
20	情報のデジタル表現(2)	
21	コンピュータ上の問題解決(1)	
22	コンピュータ上の問題解決(2)	
23	セキュリティを守る技術	
24	Web ページの書法 (1) / HTML	
25	Web ページの書法 (2) / HTML	
26	Web ページの書法 (3) / CSS	
27	ホームページの作成 (1)	
28	ホームページの作成 (2)	
29	学年末試験	
30	学年末試験の解説	